

株式会社 松屋 2022年12月上報告

1. 店舗別 売上高概況

(単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	29.9	7.8
② 銀座店	31.9	10.9
③ 浅草店	7.8	2.3

- ① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
銀座本店	26.0	12.3	11.4	32.5	95.0	38.4	31.0	42.7	37.6	36.4	25.5	29.9
松屋銀座	27.4	12.8	10.8	34.4	103.6	42.8	33.6	46.1	36.1	36.7	26.1	31.9
松屋浅草	12.2	5.5	17.6	11.1	29.6	2.9	3.1	13.9	57.0	32.7	19.8	7.8

3. 店舗別商況

銀座店	12月の銀座店の売上高は、前年に対して約3割増となりました。化粧品は前年比約42%増、ラグジュアリーブランドは同約60%増(コロナ前となる2019年同月比約40%増)、宝飾は前年に対して同約62%増(2019年同月比101%増)になる等、富裕層を中心とした国内のお客様を軸に、銀座店の強みとなるカテゴリーが館全体を牽引いたしました。また、免税売上については、円安を背景に、主に台湾、韓国、香港、タイ等の東南アジアの国々からのお客様により、コロナ前となる2019年同月の売上高を上回る伸びを示す等、急速に回復しております(12月の免税売上高が銀座店全体に占める割合は約20%。なお、コロナ前となる2019年度のその割合は約25%程度)。
-----	---

4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-21.9	-21.9
婦人服・洋品	-9.9	-9.7
子供服・洋品	21.8	21.8
呉服寝具他	-47.8	-50.2
衣料品計	-14.4	-14.4
身廻り品	89.9	90.1
雑貨	41.3	37.6
家具	-9.4	-9.9
家電	18.5	18.5
家庭用品	0.1	0.0
家庭用品計	-3.3	-3.5
食料品	3.0	5.1
食堂・喫茶	30.1	29.8
サービス、その他	162.4	166.7
合計	29.9	31.9

※「2023年1月上報告」は、2023/02/01(水)15時の開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松屋 総務部 コーポレートコミュニケーション課 関

TEL(03)3248-8311 / Mobile : 070-4547-7555